

会社名 ヤンマーアグリジャパン(株)
担当部署 農機推進部
連絡先 06-6376-6264

技術(機械)名: 情報支援機能付コンバイン (ICT技術を活用した水稻栽培モデル)

概要

担い手農家は多数のほ場を管理する中、収量・品質の安定、向上のためにデータを活用した営農支援が求められている中、当コンバインに内蔵された収量センサにより収穫情報を見える化することでほ場に応じた適切な栽培管理につなげる事が可能。

作物: 水稻

対象作業: 収穫

効果

スマートアシストを使い、登録したほ場での収穫量や作業時間などを自動で専用Webサイトに記録・蓄積。
作業後、機械の稼動軌跡を基に情報の修正登録も簡単におこなえる。ほ場ごとの収穫情報をパソコンで一括して集計・管理でき、これからの作業計画に活かせる。
また、揺動・脱穀部における粃のロス量を自動で検知し、ロス量を低減させる制御を自動で行う「自動ロス制御機能」を搭載。

写真、図表等



省力化・低コスト技術

オートトラクター ロボットトラクター 密苗オート田植機

データを活用した営農支援

SA-Rシステム (データ蓄積) 圃場センシング (パラツキ・生育状況) 可変施肥(プロキヤス) 情報支援機能付コンバイン (収量) 可変追肥(無人ヘリ)